

かささぎ通信 第151号

毎月第2金曜日 13:30～15:30
刈谷市中央図書館研修室 参加自由

2025年 9月 12日 発行
森三郎刈谷市民の会「森三郎の作品を読む会」

「かささぎ通信」100号～150号の内容一覧（1号～98号の内容は99号にあります）

通信発行年月		通信No.	掲 載 誌	作 品	掲 載 誌	作 品
2021年	2月	100	『森三郎童話選集夜長物語』 (1996.12刈谷市教育委員会編)	ピアノ、祖母		
	3月	101	『森三郎童話選集夜長物語』	狐の提灯、猿		
	4月	102	『森三郎童話選集夜長物語』	おばあさん、蛙		
	5月	103	『森三郎童話選集夜長物語』	山のあなた		
	6月	104	雑誌『お話の木』(1937.10)	燈台に羽が生えた話		
	7月	105	『赤い鳥』コラム1932.1～	昔の笑話	(『昔の笑ひばなし』 1942.4中央公論社)	
	9月	106	『赤い鳥』コラム	昔の笑話No.2		
	10月	107	『赤い鳥』コラム～1934.10	昔の笑話No.3		
	11月	108	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	かささぎ物語(1931.12月号) かささぎ物語		
			読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』所収作	みかん(1932.1月号) 柑子[かうじ]		
	12月	109	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』所収作	目ぐすり(1932.3月号) 狐の目薬		
			読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	三條中納言(1931.11月号) 鰻		
2022年	1月	110	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	わらび餅(1932.7月号) わらび餅	『うぐひすの謡』 (1943.8拓南社)	白龍狸(はくりょうだ ぬぎ)
	2月	111	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	夕顔物語(1936.8月号) 夕顔物語		曼珠沙華(まんじゅ しゃげ)
	3月	112	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	虹の松原(1932.6月号) 虹の松原	『うぐひすの謡』	ものぐさ物語
	4月	113	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	蛙(1932.8月号) 虹の松原		
	5月	114	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	お染(1932.12月号) 向かふのお寺のお駒さん		
	6月	115	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	梅の木(1933.1月号) 梅の木	『うぐひすの謡』	向日葵(ひまわり)
	7月	116	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	赤鬼青鬼(1933.1月号) 青鬼赤鬼		蘆刈(あしかり)
	9月	117	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	笛(1933.2月号) 笛	『うぐひすの謡』	おどけ百人一首
	10月	118	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作	うんすんガルタ(1933.2月号) うんすんがるた		
	11月	119	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作			
	12月	120	読み比べ『赤い鳥』掲載作、 『かささぎ物語』(1942.8)所収作			

通信発行年月		通信No.	掲 載 誌	作 品	掲 載 誌	作 品
2023年	1月	121	読み比べ『赤い鳥』掲載作、	菊の花(1933.6月号)	『うぐひすの謡』 (1943.8拓南社)	波の鼓
			『かさゝぎ物語』(1942.8)所収作	菊の花		
	2月	122	読み比べ『赤い鳥』掲載作、	猿(1933.3月号)	『うぐひすの謡』	梅と水仙
			『かさゝぎ物語』(1942.8)所収作	猿		
	3月	123	読み比べ『赤い鳥』掲載作、	一人相撲(1933.8月号)	『うぐひすの謡』	(人まね小まね酒屋 の狐)
			『かさゝぎ物語』(1942.8)所収作	一人相撲		
	4月	124	読み比べ『赤い鳥』掲載作、	鸚鵡(1936.10月号)		
			『かさゝぎ物語』(1942.8)所収作	鸚鵡[おうむ]		
	5月	125	読み比べ『赤い鳥』掲載作、	めぐりあひ(1934.8月号)		
			『かさゝぎ物語』(1942.8)所収作	めぐりあひ		
	6月	126	『うぐひすの謡』(1943.8拓南社)	簪[かんざし]		
	7月	127	『うぐひすの謡』	うぐひすの謡[うた]		
	9月	128	『うぐひすの謡』	桃太郎の夢一序にかへて		
				帰らなかった桃太郎		
	10月	129	『雪こんこんお寺の柿の木』 (1943.12泰光堂)	雪こんこんお寺の柿の木	『赤い鳥』 1933.3月号	だゝつ子
	11月	130	『雪こんこんお寺の柿の木』	角田川	『赤い鳥』 1933.4月号	雪
	12月	131	『雪こんこんお寺の柿の木』	鉦の音はチンカラリン	『赤い鳥』 1933.4月号	けんかの後
2024年	1月	132	『雪こんこんお寺の柿の木』	山彦	『赤い鳥』 1933.5月号	銀作
	2月	133	『雪こんこんお寺の柿の木』	雉子[きじ]のお山	『赤い鳥』 1933.5月号	パチンコ
	3月	134	『雪こんこんお寺の柿の木』	春	『赤い鳥』 1933.6月号	あのことろ
	4月	135	『雪こんこんお寺の柿の木』	鏡の渡	『赤い鳥』 1933.7月号	乳母
	5月	136	『雪こんこんお寺の柿の木』	十二の桃		
	6月	137			『赤い鳥』 1933.8月号	フィルム
	7月	138	『雪こんこんお寺の柿の木』	灯	『赤い鳥』 1933.8月号	針
	9月	139	『雪こんこんお寺の柿の木』	烏勘左衛門奉公はじめ	『赤い鳥』 1933.8月号	ひとりつ子
	10月	140	『雪こんこんお寺の柿の木』	父	『赤い鳥』 1933.9月号	副級長
					『赤い鳥』 1933.9月号	西瓜
	11月	141	『雪こんこんお寺の柿の木』	飴の鳥	『赤い鳥』 1933.10月号	ハーモニカ
	12月	142	『雪こんこんお寺の柿の木』	ひぐらしの村	『赤い鳥』 1933.10月号	杉でつばう
2025年	1月	143	『雪こんこんお寺の柿の木』	鼓大名	『赤い鳥』 1933.10月号	ステツキえんぴつ
	2月	144	『雪こんこんお寺の柿の木』	二人静	『赤い鳥』 1933.11月号	ほたる
	3月	145	『雪こんこんお寺の柿の木』	竹馬与市	『赤い鳥』 1933.12月号	茂作
	4月	146	『雪こんこんお寺の柿の木』	長靴を穿 [は] いた太陽		
	5月	147	『雪こんこんお寺の柿の木』	をみなへし	『赤い鳥』 1933.12月号	五年のころ
	6月	148	『雪こんこんお寺の柿の木』	洋服屋のお松さん	『赤い鳥』 1934.1月号	鈴
	7月	149	『雪こんこんお寺の柿の木』	村の床屋	『赤い鳥』 1934.1月号	沼
	8月	150	『赤い鳥』 1934.2月号	風船虫、秋蟬	『赤い鳥』 1934.3月号	ピアノ

〈次回予定〉 2025年10月10日(金) 午後1時半～3時半

「城下町」(季刊『新児童文化』復刊1946年8月) 続きを読む